

令和4年度 第二回恩納村地域づくり支援助成事業団体の決定について

恩納村では、主体的な地域課題の解決と地域が主役のむらづくりに向けた意識の高揚と参画を図り、協働によるむらづくりを推進することを目的とした「恩納村地域づくり支援助成事業」を実施し、恩納村において自治会やNPO、ボランティア団体などが実施する主体的、公益的な地域活動を支援します。

今回は、6団体の応募があり、下記のとおり選定されました。

(募集期間:8月15日～9月30日、審査委員会:10月17日、助成決定日:10月18日)

事業名	恩納村海域での溺水者救援のための蘇生能力向上を図る事業
団体名	(一社)恩納村マリンレジャー協会
<p>事業概要: マリンレジャーなどでの事故を減らすことを目的として本協会が毎年安全講習を実施しており、協会会員以外にも本村でマリンレジャーを営む事業者も対象としている。心肺蘇生法に使うマネキン等を購入して、安全講習を実施し、より充実した安全講習を目指す。そのことによって、安全安心が担保されたマリンレジャー商品を提供でき、恩納村の観光に寄与する。</p>	

事業名	自主防災組織に関する事業
団体名	名嘉真行政区、安富祖行政区、喜瀬武原行政区、瀬良垣行政区、塩屋行政区
<p>事業概要: 災害時には、公助だけを待つのではなく、共助の体制である自主防災組織が機能することが重要である。この機能強化を図ることで、災害による被害を抑え、役場(公助)と区(共助)の連携にもつながる。また、防災を地域で考えていくことで、交流が生まれコミュニティも活性化される。</p>	

サンゴ基金へ寄付!



株式会社かりゆしよりサンゴ基金へ100万円の寄付をいただきました。

玉城代表取締役社長から「昨年、世界遺産登録された沖縄やんばるの豊かな自然と地理的優位性、独自の歴史や伝統と文化は沖縄観光の最大の魅力です。サステナブルな沖縄観光に向けて、恩納村のサンゴを守り続けて行きましょう」とコメントがありました。

長浜村長は「サンゴ植え付け活動などの環境保全への取り組みが広がっています。寄付金は大切にに使わせていただきます」と話しました。

宝くじの助成金で整備しました!

喜瀬武原区は、一般財団法人自治総合センターが実施する「令和4年度一般コミュニティ助成事業」の助成を受けて、コミュニティ活動に係る備品整備をしました。

これにより、コミュニティ活動が活性化し、地域との協働による世代間交流や児童の健全育成及び円滑な自治会運営が期待されます。

